

◎実務経験のある教員が担当する科目一覧表(95単位)

教育内容		単位数	科目名	単位数	時間	実務 経験		
基礎分野	科学的思考の基盤	14	情報リテラシー	2	45	◎		
			言葉で伝える	1	30	×		
			学びを支える	1	30	◎		
			看護師としてのアクションプランを考えよう	1	15	◎		
			コミュニケーションの基礎	1	30	◎		
	人間と生活・社会の理解		倫理学	1	30	×		
			家族社会学	1	30	◎		
			発達心理学	1	30	×		
			看護で活用できる外国語	1	30	×		
			仲間を知り、仲間になる	1	15	◎		
			基本的なマナー	1	15	◎		
			人間を知る	1	30	×		
			暮らしと文化	1	15	×		
			※最低限取得すべき単位数	14	小計	14	345	8単位(180時間)
専門基礎分野	人体の構造と機能	16	看護に役立つ生化学	1	30	×		
			いのちを支えるからだのしくみⅠ	1	30	◎		
			いのちを支えるからだのしくみⅡ	1	30	◎		
			いのちを支えるからだのしくみⅢ	1	30	◎		
			いのちを支えるからだのしくみⅣ	1	30	◎		
	疾病の成り立ちと回復の促進		いのちを支えるからだのしくみⅤ	1	15	◎		
			看護に役立つ薬理学	1	30	◎		
			人と微生物	1	30	◎		
			病気の理解に役立つ病理学	1	30	◎		
			食と健康	1	15	◎		
			病気をもつ人を支えるための基礎知識Ⅰ	1	30	◎		
			病気をもつ人を支えるための基礎知識Ⅱ	1	30	◎		
			病気をもつ人を支えるための基礎知識Ⅲ	1	30	◎		
			病気をもつ人を支えるための基礎知識Ⅳ	1	30	◎		
			こころの病いをもつ人を支えるための基礎知識	1	15	◎		
			病気を予防するための身体活動	1	30	◎		
			※最低限取得すべき単位数	16	小計	16	435	15単位(405時間)
			健康支援と社会保障制度	6	いのちと暮らしを守るための社会のしくみ	1	15	◎
					安心な暮らしを支えるための制度	1	15	◎
					健康を守るための制度	1	15	◎
療養を支えるための制度	1	15			◎			
いのちと暮らしをつなぐための制度の活用Ⅰ	1	15			◎			
いのちと暮らしをつなぐための制度の活用Ⅱ	1	30			◎			
※最低限取得すべき単位数	6	小計	6	105	6単位(105時間)			
専門分野	基礎看護学	11	看護の基礎	1	30	◎		
			私の未来、私の看護	1	15	◎		
			看護倫理と医療安全	1	30	◎		
			フィジカルアセスメント	1	30	◎		
			看護の展開方法	1	30	◎		
			動く、調節するを支える看護技術	1	30	◎		
			食べる、排泄するを支える看護技術	1	30	◎		
			からだを守るための看護技術	1	30	◎		
			看護技術の基礎	1	30	◎		
			与薬・検査を安全かつ正確に行う看護技術	1	30	◎		
			事例で学ぶ看護技術と臨床判断	1	30	◎		
	小計	11	315	11単位(315時間)				
	地域・在宅看護論	5	地域で暮らす人々の生活を知る	1	30	◎		
			地域で暮らす人々への健康支援	1	30	◎		
			地域で暮らす人々の生活を支えるしくみ	1	15	◎		
			在宅で療養する人の生活を支える看護	1	30	◎		
			在宅で療養する人の生活を支える看護実践	1	30	◎		
	小計	5	135	5単位(135時間)				
	成人看護学	4	おとなの健康を支える看護	1	30	◎		
			生命危機にある人への看護	1	30	◎		
			がんとともに生きる人への看護	1	30	◎		
			おとなの療養生活を支える看護実践	1	30	◎		
	小計	4	120	4単位(120時間)				
	老年看護学	3	健やかな老いを支える看護	1	30	◎		
			高齢者の病いを支える看護	1	30	◎		
			高齢者の療養生活を支える看護実践	1	30	◎		
	小計	3	90	3単位(90時間)				
	小児看護学	3	子どもの発達に応じた看護	1	30	◎		
			病気の子どもと家族を支える看護	1	30	◎		
			病気の子どもと家族を支える看護実践	1	30	◎		
小計	3	90	3単位(90時間)					
母性看護学	3	女性の健康を支える看護	1	30	◎			
		その人らしくはぐくみ、産む看護	1	30	◎			
		その人らしく育ち、育てる看護	1	30	◎			
小計	3	90	3単位(90時間)					
精神看護学	3	こころを知りこころを支える看護	1	30	◎			
		こころの病いをもつ人への看護	1	30	◎			
		こころの病いをもつ人を支える看護実践	1	30	◎			
小計	3	90	3単位(90時間)					
看護の統合と実際	4	災害看護・国際看護	1	30	◎			
		看護マネジメント	1	30	◎			
		地域包括ケアを担う人になるために	1	30	◎			
		看護技術の総しあげ	1	15	◎			
小計	4	105	4単位(105時間)					
複数の教育内容を併せて教授する科目(※)	7	人の生涯における健康課題を支える看護	1	30	◎			
		薬物療法を受ける人への看護	1	30	◎			
		手術を受ける人への看護	1	30	◎			
		尊厳ある生と死への看護	1	30	◎			
		病気とともに生活する人への看護	1	30	◎			
		家族看護	1	30	◎			
		健康課題に働きかける指導技術	1	30	◎			
小計	7	210	7単位(210時間)					
※最低限取得すべき単位数	43	専門分野 合計	43	1,245	43単位(1,245時間)			
専門分野(臨地実習)	基礎看護学	4	看護を知る実習	1	40	◎		
			コミュニケーション実習	1	40	◎		
			看護過程実習	2	80	◎		
	地域・在宅看護論		在宅で療養する人の生活を支える実習	3	120	◎		
			療養生活を支える実習	2	80	◎		
	成人看護学		4	手術後の回復を支える実習	2	80	◎	
	老年看護学		2	子どもと家族の健康を支える実習	2	80	◎	
	小児看護学		2	女性と家族の健康を支える実習	2	80	◎	
	母性看護学		2	こころの病いをもつ人を支える実習	2	80	◎	
	精神看護学		2	看護の統合実習	2	80	◎	
	看護の統合と実際		2	与薬・検査を受ける人を支える実習	1	40	◎	
学校又は養成所が教育内容を問わず定めることができる実習	3	高齢者の生活再構築実習	3	120	◎			
※最低限取得すべき単位数	23	専門分野(臨地実習)合計	23	920	23単位(920時間)			
総計	102	総計	102	3,050	95単位(2,855時間)			